

家の記憶と交わる古くて新しいもの lucite gallery

昭和初期、浅草の人気芸者から歌手に転身し、一世を風靡した市丸姐さんの元邸宅。没後、空き家になっていたのを補修し、2001年にギャラリーとして再生したのは、柳橋生まれの米山明子さん。固定された価値観にとらわれず、自身の眼でいいと感じたものを紹介してきた。数年に一度展示を行う、陶芸家の野田芳直さんとの出会いは、京都のコレクター宅で、たくさんの古い茶碗のなかで見た、ひと椀が始まりなのだとか。他からの情報によるものではなく、そのもの自体に、伝統と現代を融合した強さを発見した米山さん。ここにある器や着物、織物などはそんな経験に裏打ちされている。

ルーサイトギャラリー

JR総武線・地下鉄浅草線浅草橋駅東口徒歩5分。不定休、営業時間は展示により異なる。

台東区柳橋1-28-8 TEL 03-5833-0936

「手編みニット展」 2009年11月26日～29日

「X'mas in lucite展」 2009年12月16日～22日



土壁や漆喰、アンティーク家具、和洋折衷のモダンな部屋や蔵などに作品を展示。伝統的な基盤のもとに新しい生命力をもったものたちを置く。演劇やパフォーマンスなども開催。隅田川を臨む2階は、カフェにも展示室にもなる。カフェではコーヒー 400円、お抹茶セット800円なども。

